

学校だより 平成23年 7月号

おうぎお

日置市立扇尾小学校
〒899-3203 鹿児島県日置市日吉町吉利7272
TEL 099-292-2080, FAX 246-8038
<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~ogio/>
e-mail oogio-sho02@ed.city.hioki.kagoshima.jp

先人から学ぶ

校長 益山 富誉

紫陽花の花が鮮やかになるにつれ、雨も勢いを増していくような感じがします。

雨が降ると気になるのが、子どもたちの登下校です。先日、雨が降るときに学校の周囲を歩いてみました。地面に降った雨が側溝に勢いよく流れ込み、そのままの勢いで川に流れていました。これからが梅雨本番になります。これまでに例年になく多くの雨が降っているため土砂災害も心配されます。通学路で危険箇所を見つけたら学校にも連絡してください。

雨に因んで、先日子どもたちに「ふるやのもり」という昔話を紹介しました。おじいさんとおばあさんの会話とその会話から起こるオオカミと泥棒の話です。子どもたちは興味を持って話を聞いていました。日本には、昔から伝わる貴重な話がたくさんあります。図書室には多くの昔話の絵本があります。昔話をとおして先人は私たちに大事なことを伝えていきます。雨が降るときには、晴耕雨読ではありませんが、読書に親しむのも一つの方法です。また、毎週水曜日は、親子読書の日でもあります。時には、親子一緒に昔話にふれてみてはいかがでしょうか。

6月5日(日)は、お田植え祭り「せつぺとべ」がありました。5人の本校児童も虚無僧踊りを中高生や大人と一緒に披露しました。5月6日(金)から練習を始め、日に日に上達していきました。ご指導して下さった地域の皆様には心から感謝申し上げます。本校職員もせつぺとべと一緒に参加させていただき、泥だらけになりましたが、地域の行事にふれることができ感慨深いものがありました。

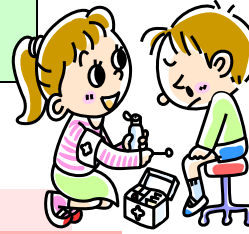
この由緒ある伝統行事について、今回は子どもたちにしっかりと説明して、背景が分かって参加できると良いのではないかと考えます。その折には、ご協力をいただくとお思います。よろしくお願いいたします。

7月の生活目標

ねばり強く最後までがんばろう

6月の保健目標

夏を健康に



7月の行事

7/1~/31 交通事故0月間運動期間

- 1日(金) 国民安全の日
- 3日(日) 日吉中PTA作業
- 5日(火) 心の教育の日、校区内安全点検
- 7日(水) 心肺蘇生法講習会(14:00~)
学校保健委員会、学級PTA
全体PTA(16:45~17:30)

- 13日(水) 子ども貯金日
- 17日(日) 学林地下草払い②、ボランティア活動
- 18日(月) 海の日
- 20日(水) 1学期終業式
- 7/21~8/31 水難事故防止運動強調期間
- 22日(金) 小学校水泳記録会(日吉中プール)
- 24日(日) 地域子ども会スポーツ交流大会
- 25日(月) 水泳大会予備日
- 29日(金) 市教育講演会(10:15~市中公)
- 30日(土) PTA夏季校内キャンプ(~31日)

地域の方も参加できます~心肺蘇生法講習会

日時 7月7日(水) 14:00~15:00
場所 扇尾地区公民館 (申込みは不要です)
講師 市消防本部南分遣所員

行事・出来事から

5月30日

校内研究授業

3・4年学級の国語科の研究授業を実施しました。1月31日の日置市研究協力校研究公開に向けた校内での取組です。今回は1・2年学級が6月27日に研究授業をおこないます。



6月1日 青少年のための芸術鑑賞事業

鹿児島オペラ協会と鹿児島県箏曲会(そうきょくかい)による声楽・「歌の贈りもの」(邦楽を含む)を日吉老人福祉センターで鑑賞しました。子どもたちにもなじみ深い曲もあり、楽しく鑑賞できたようでした。

6月5日 お田植え踊り・せつぺとべ

雨天ながら、昨年中止になった分まで懸命に踊る子どもたちの姿が見られました。

せつぺとべには、学校職員4人も参加させていただきました。



6月6日 描画指導

市内在住の益満久男先生にお出いただきました。5校時には子どもたちへの指導を、放課後には職員に指導法について教えていただきました。



6月14日 プール開き

当初10日に予定していましたが、好天により延期して実施しました。今年度も9月上旬の校内水泳大会終了まで、事故・ケガがなく水泳学習ができるよう安全管理・指導に努めていきます。



6月16日 スケッチ大会

県凶画作品展に向けた絵を描きました。天候には恵まれませんでしたが、梅雨空を吹き飛ばすような明るいタッチの作品が描けたようです。

梅雨時の安全指導について

梅雨期特有の事故が起きやすくなっています。登下校時はもちろん、外出先や屋内での過ごし方など家庭・地域でも気をつけましょう。



- **道路横断時は、いつも以上に気をつける!**
雨天時は、ドライバー・歩行者ともに視界が狭くなります。また、走行音も聞こえにくく、ブレーキを踏んでも制動距離が長くなります。
- **河川・側溝・用水路に近づかない!**
大雨による増水は当然のこと、崖崩れや路肩の崩落も予想されます。安易に近づかないようにしましょう。
- **道路への飛び出し厳禁!**
駐車場では子どもの姿がクルマの陰になって見えにくい上に、空きスペース捜しやバックでのクルマの出入れなどでドライバーの注意が散漫になっています。
- **どこでも、ここでも不用意に走らない!**
雨水や結露等で床が滑りやすくなっています。転倒しやすく危険です。